

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月10日 (第1回)
目標年度	令和17年度
市町村名 (市町村コード)	佐賀県武雄市 41206
地域名 (地域内農業集落名)	北方町(大渡・芦原) (大渡、蔵堂、永池、椋島、芦原、医王寺)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	271 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	248 ha
② 田の面積	181 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	67 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	35 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・武雄市北方町の六角川南側に位置するこの地域は橋下と呼ばれ、地域間のつながりも深く、集落営農も6つの地区で1つの組織が設立されて現在まで経営がなされてきた。
- ・地域の作付け面積が多い農作物は米・麦・大豆。そのほかにはぶどう、いちご、パクチーなども生産されている。
- ・認定農業者の数も多いが、ほかの地域と同様に高齢化が進んでおり後継者の確保に苦慮し始めている。
- ・オペレーターの予備人材が欲しい。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・米麦大豆などの土地利用型農業については、やむを得ない理由で離農者が出た場合は同じ地区内で引受先を探し、地区内で見つからない場合は集落営農単位で引受先を探す。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

- ・地域として圃場整備が行われた農地は条件が良い傾向にあるため優先して守っていく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	90 %	将来の目標とする集積率	90 %
--------	------	-------------	------

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

- ・麦については集落内で団地化がなされている。
- ・水稻については今後も集落営農組織内で意見を出し合い、検討を重ねていく。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)